

市場価格

ドル建て ドル/TOZ

Platinum	Price	Date
Open	1070.00	2023/01/16
High	1077.90	2023/01/18
Low	1013.62	2023/01/20
Close	1046.81	2023/01/20

円建て 円/グラム

Platinum	Price	Date
Open	4385.00	2023/01/16
High	4432.00	2023/01/18
Low	4185.00	2023/01/19
Close	4360.00	2023/01/20

ドル建て ドル/TOZ

Palladium	Price	Date
Open	1791.00	2023/01/16
High	1797.00	2023/01/18
Low	1674.00	2023/01/19
Close	1731.00	2023/01/20

円建て 円/グラム

Palladium	Price	Date
Open	7361.00	2023/01/16
High	7407.00	2023/01/18
Low	6916.00	2023/01/19
Close	7211.00	2023/01/20



ニュースエクスプレス

プラチナ鉱山会社、減産の原因に Eskom

Eskom が計画停電の時間と頻度を増やすと警告し、南アフリカの鉱山業界はさらなる苦境に立ち向かうことになりそうだ。

Eskom の計画停電は2007年から実施されており、その当時は誰も事態の深刻さを把握していなかったが、今となっては電力不足の問題が国のあらゆる面に深刻な影響を及ぼしていることを否定する者はいない。ワールド・プラチナ・インベストメント・カウンシルによると、今年のプラチナ市場は 25トンの余剰となる予測だが、その要因の一つはEskom の計画停電で精錬プラチナ加工の生産が影響を受けるためとなっている。

南アフリカのプラチナ鉱山各社（アングロ・アメリカン・プラチナム、インバラ・プラチナム、シパニェ・スティルウォーター、ロイヤル・パフォケン・プラチナ）は、減産となる原因にEskomの停電に関連する問題を挙げている。

プラチナの品位が低下し続けている問題とともに、アングロ・アメリカン・プラチナムなど鉱山会社は、度重なる停電の影響が減産につながっていると述べている。貴金属コンサルタントの David Davis 博士は、Auctus Metal Portfolios レポートの中で、アングロ・アメリカン・プラチナムなど電力を大量に消費する企業は、電力供給量が削減されるが中断しないという仮定で企業活動を行っており、工業以外の分野に対する計画停電には適している時間で区切る停電による打撃が大きいと指摘している。

計画停電のステージ 4 は、南アフリカ政府の National Energy Regulatorによれば、約 20% の電力削減となるが、それ以上のレベルの計画停電の場合には、電力を大量消費する企業は生産活動の停止が求められ、精錬過程もそれに含まれる。

今後鉱山からの供給が増えない中では、PGMのリサイクルが非常に重要になると語るのは TharisaのCEO、Phoevos Pouroulis氏。

「PGMの主要産地である南アフリカがインフレ圧力と不安定な電力供給という問題に直面している中で、供給が今後ある程度の期間にわたって制限されることになるだろう。」

<https://www.miningreview.com/platinum-group-metals/several-platinum-mines-blame-woeful-production-on-eskom/>

米の自動車触媒の需要、回復に向かうが逆風も

2022年の北米の自動車触媒のパラジウム需要は順調に増えて、46.7トンになり、2023年も自動車販売が回復すれば、需要は再び増えるとされている。米国の普通乗用車の新車の約 85% はローンまたはリースでの購入によるが、昨年はほぼ2倍になった平均車体価格の上昇と金利の上昇が重なって、2022年12月の新車の平均ローン返済額は、昨年と比べて約45 ドル多い720ドル近くまで上がっている。（資料: JD Power）

コストの増加の結果、新車購入を控える消費者が増え、それがパラジウムの需要に影響する可能性がある。とはいえ、12月は2022年で最も普通乗用車の販売高が多かった月で130万台となった。これは半導体不足問題が発生する前の水準よりも依然として低いが、やっと在庫数の回復に繋がる兆しが見えてきたと言える。

2022年の米国全体の普通乗用車販売高は1370万台に達したが、前年比ではマイナス 8% で、2011年以来最も低い水準となった。サプライチェーンの問題は2023年にいずれ解消されて最終的には自動車生産は増えると期待されているが、新車販売とともに、上昇機運の継続には米国の不景気と車両価格の上昇が逆風となるだろう。

https://www.heraeus.com/media/media/hpm/doc_hpm/precious_metal_update/en_6/Appraisal_20230116.pdf#msdynttrid=Tm0dMeMvuRLsfMQrAgqnWjff_CV057QRbHizygf2T8

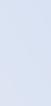
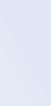
Translated by Osawa KAZUKO



WPIC直近の活動

- 年初めの1月、2月のプラチナ価格は、過去25年間の例を見ても非常にパフォーマンスが良い。今年はさらに南アフリカの電力不足問題が第1四半期の鉱山供給に影響を及ぼすことが考えられるため、この2ヶ月間の価格の動きがさらに投資家にとって有利になる可能性が高い。詳しくは**プラチナ展望（例年上昇傾向の1月・2月のプラチナ価格、2023年は南アの電力不足で、さらに上がる可能性も）**をご覧ください。

https://platinuminvestment.com/files/365923/WPIC_Platinum_Perspectives_January_2023_JA.pdf



@wpicjapan

免責事項: 本資料は情報提供に過ぎず、WPICの投資提案を意図するものではなく、また、そのように解釈されるべきでもありません。